2025年度 第１四半期
決算補足説明資料

2025年8月7日
三愛オブリ株式会社（証券コード：8097）

本資料に関する注意事項

本資料は、三愛オブリ株式会社（以下、「当社」）が、2025年8月7日に発表した「2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の補足説明資料です。本資料に記載されている情報は、発表日現在の当社が入手している情報に基づいて作成されたものであり、将来の業績を保証するものではありません。

本資料には、当社の経営計画、将来の業績見通しなど、将来の事項に関する記述が含まれています。これらの記述は現時点における当社の判断に基づいて作成しており、実際の業績はさまざまなリスクや不確実性を伴うため、これらの記述とは大きく異なる可能性があります。

また、当社は、本資料に記載された情報に基づいておこなわれたいかなる投資行為についても責任を負いません。投資に関するご決定は、ご自身のご判断においておこなうようお願い申しあげます。

【本資料における表記について】

- **本資料の数値について、経営成績は原則として百万円単位で記載しております。**
- **4月から始まる会計年度の表記としており、2026年3月期（2025年4月から2026年3月まで）の会計期間は「2025年度」または「FY2025」と表記しております。**

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

経営成績とポイント

2025年度 第１四半期 経営成績

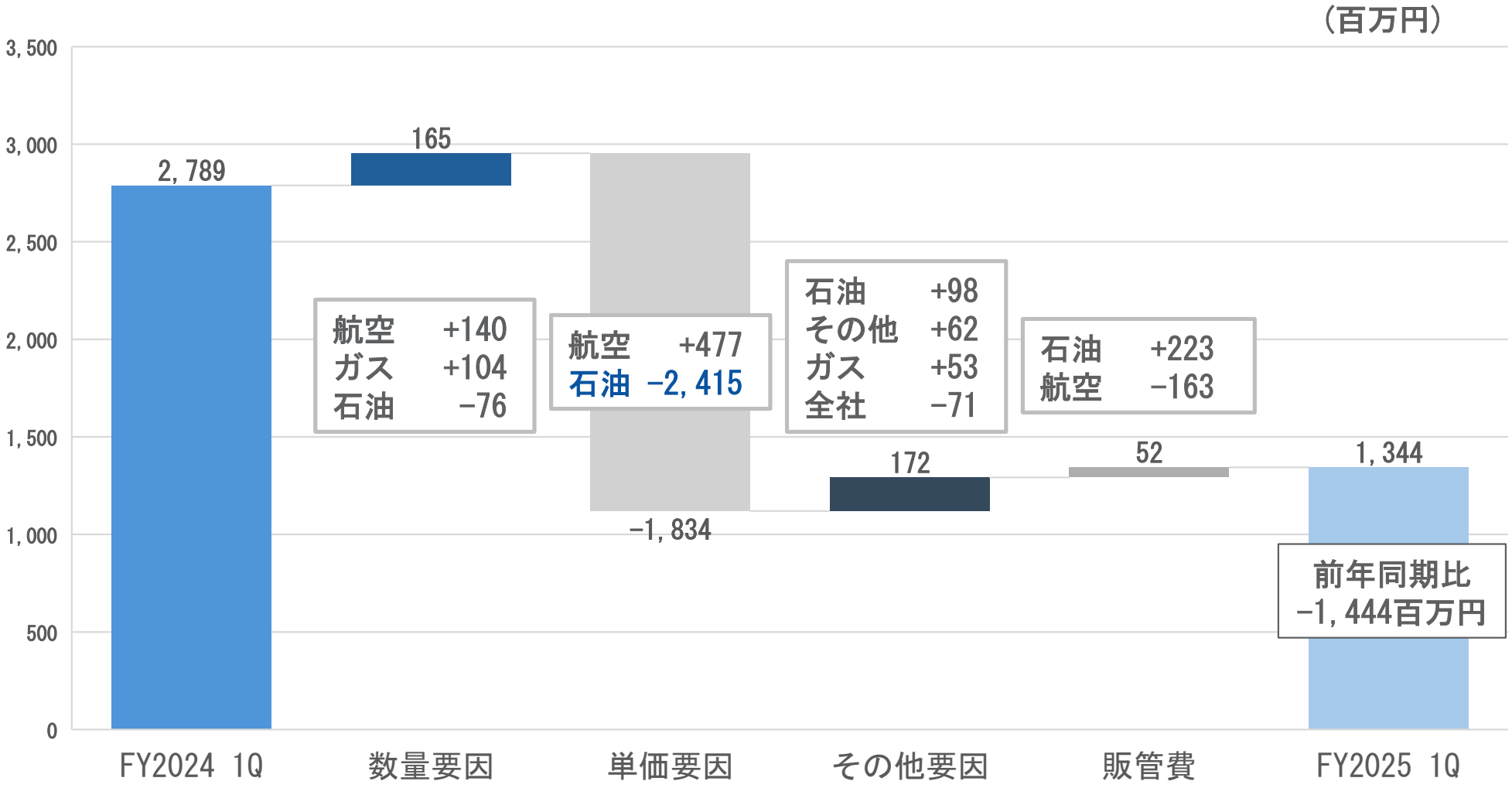
（百万円）

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	前年同期比	（参考）FY2025予想	進捗率
売上高	150,894	154,034	+2.1%	660,000	23.3%
営業利益	2,440	1,021	-58.2%	13,000	7.9%
経常利益	2,789	1,344	-51.8%	14,000	9.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,611	1,073	-58.9%	9,100	11.8%

- 中東情勢の緊迫に伴う原油価格の上昇や政府による燃料油価格定額引下げ措置の補助金支給の影響で、市場価格が不安定化
- キグナス石油㈱の一部取引において、仕入と販売の価格形成にゆがみが生じ、収益性が急激に悪化したため石油関連事業でセグメント損失を計上
- 化学品・ガス・航空・その他事業の業績は堅調に推移
- 石油関連事業の減益の影響により、前年同期比で大きく減益

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

経常利益 前期比増減内訳

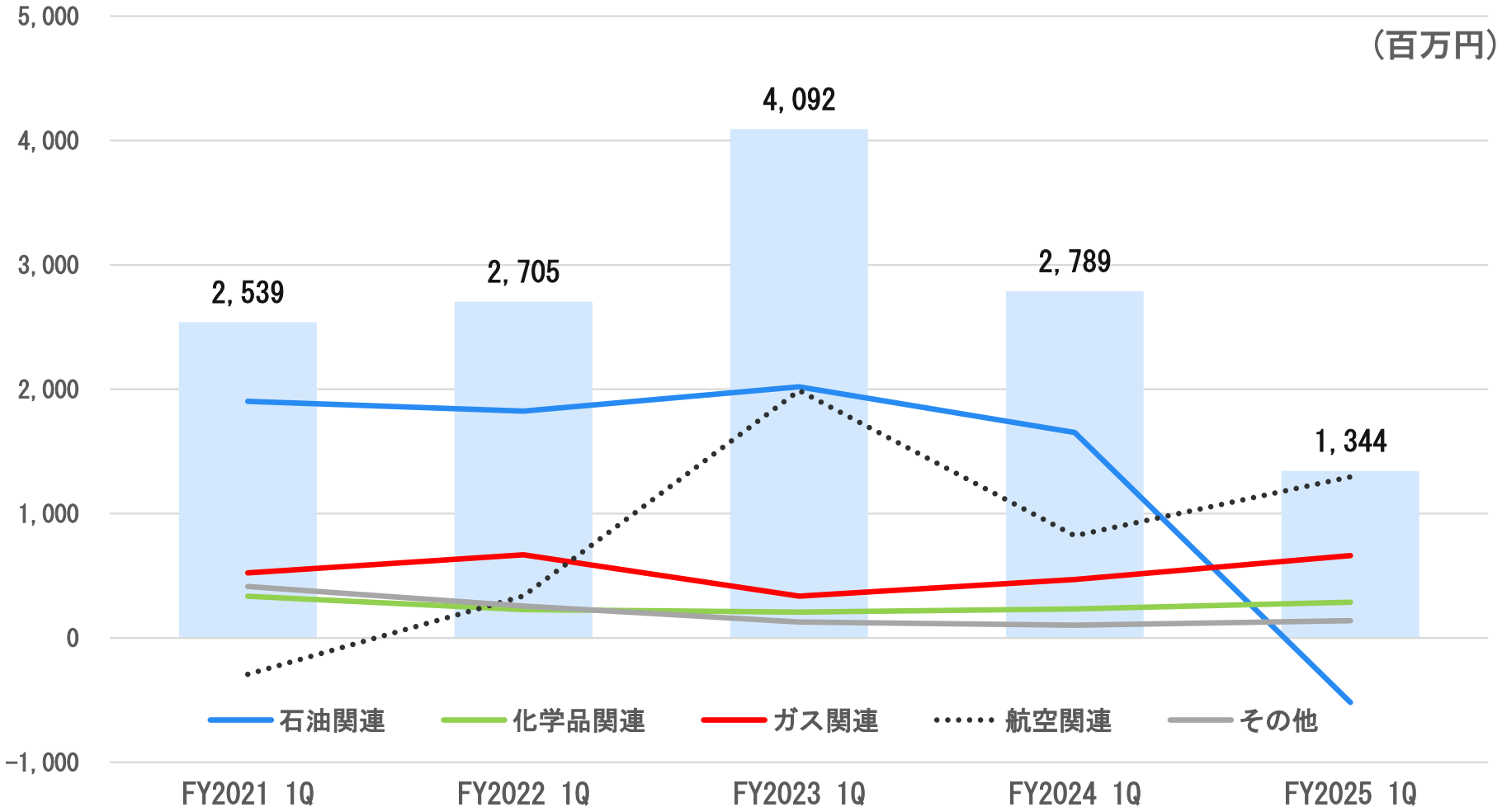


- 在庫による損益影響は単価要因に含まれる。
- その他要因には航空燃料取扱手数料を除く手数料収入および完成工事高の増減、営業外損益が含まれている。

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

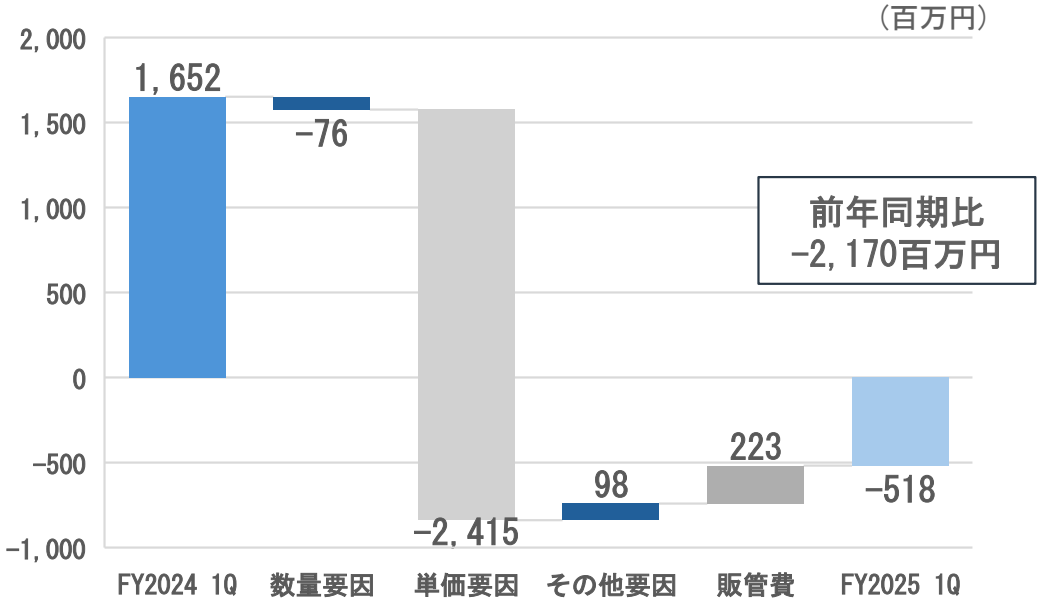
セグメント別 経常利益の推移

石油関連事業は、キグナス石油㈱の業績悪化により第１四半期はセグメント損失となった。
航空関連事業は、訪日外国人数の増加などにより航空燃料の需要が引き続き堅調に推移している。



Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

石油関連事業　経常利益



特約店への卸売や工場向け等の産業用燃料油・潤滑油の販売、SS（サービスステーション）での小売販売を通して全国に石油製品を供給している。
2025年6月30日現在　系列SS　979ヶ所

※各部門の金額は経常利益の内訳を表示

小売部門　338百万円

数量	販売数量が減少（-）
単価	利益率が改善（+）

卸売部門　-924百万円

数量	販売数量が微増（+）
単価	キグナス石油㈱で仕入と販売の価格形成にゆがみが生じ大幅な減益（-）

産業用燃料油販売部門　48百万円

単価	利益率が改善（+）

産業用潤滑油販売部門　19百万円

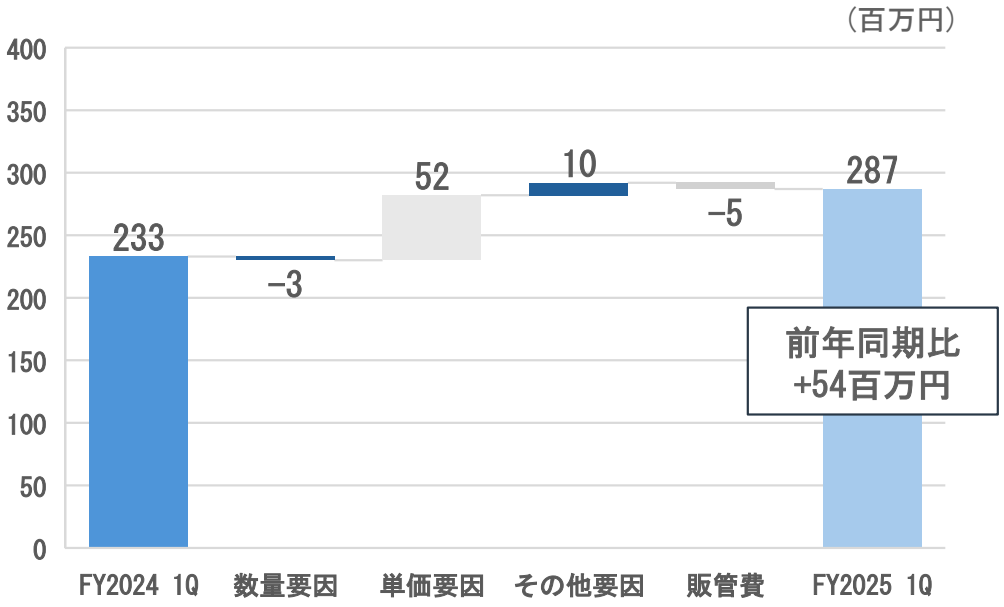
その他	メンテナンス作業の受注減少（-）

販売費及び一般管理費

人件費等減少（+）

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

化学品関連事業　経常利益



自社製品として防腐・防かび剤、自動車用ケミカル商品等の製造販売をおこなっている。また、石油系溶剤、粘着付与剤等の卸売販売をおこなっている。

※化学品関連事業のみ商品別の説明となっているため、商品区分には粗利の割合を表示

自動車用ケミカル商品　16.1%

数量	洗車薬剤の販売減少(-)
単価	利益率が改善(+)

防腐・防かび剤　32.3%

数量	販売数量が増加(+)

石油系溶剤　33.1%

単価	利益率が改善(+)

粘着付与剤　12.7%

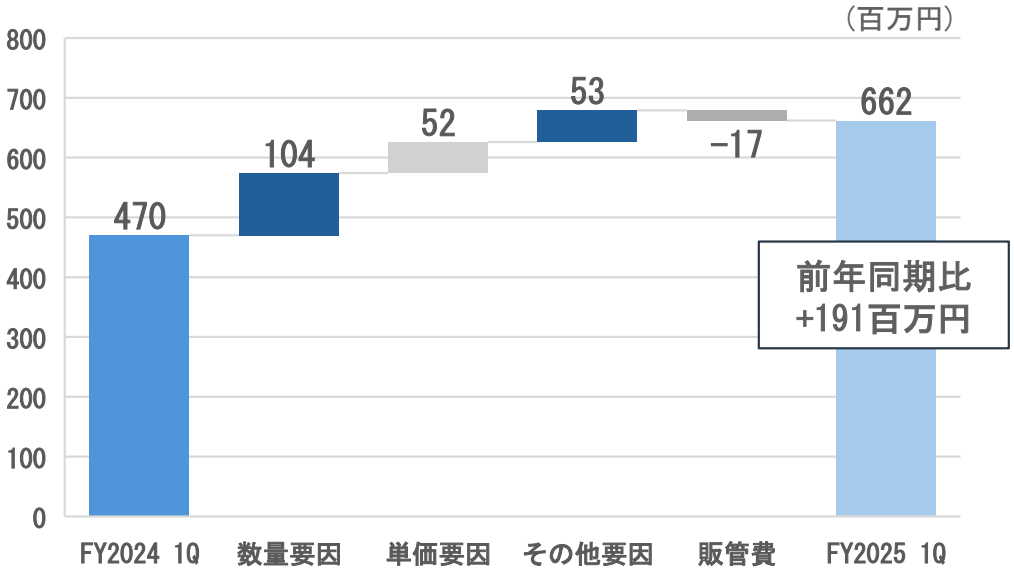
数量	販売数量が増加(+)
単価	利益率が低下(-)

その他（機能化学品他）　5.7%

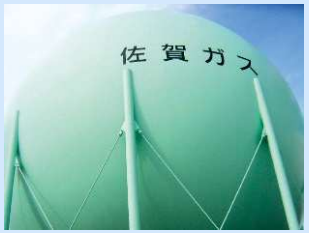
単価	高級アルコールの利益率低下(-)

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

ガス関連事業　経常利益



＜LPガス販売業＞
関東・東海エリア、中国・近畿エリア、九州エリアを中心に家庭用、業務用LPガスの販売およびリフォーム・ガス器具販売等を展開している。
2025年6月30日現在　小売顧客軒数123千軒
＜天然ガス販売業＞
佐賀天然ガスパイプライン等を利用した工場等への供給、佐賀県における一般消費者への都市ガスの供給などをおこなっている。



※各事業の金額は経常利益の内訳を表示

＜LPガス販売業＞　546百万円

小売部門

数量	小売営業権の買収で増加(+)

卸売部門

数量	前年同期並み
単価	利益率が改善(+)

＜天然ガス販売業＞　116百万円

家庭用

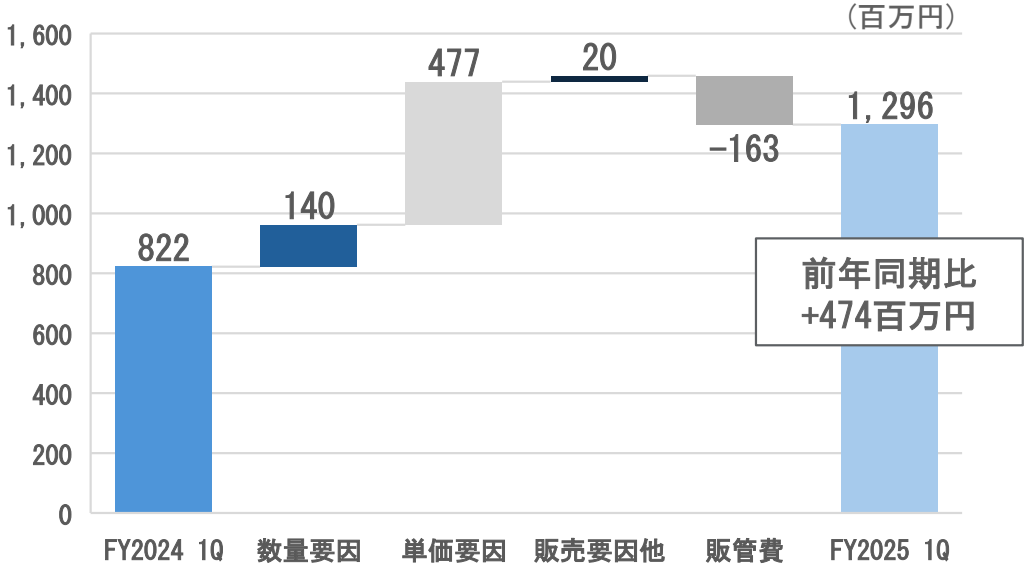
数量	伊万里ガス㈱の加入により増加(+)

業務用・工業用

数量	大口供給先で需要が増加(+)

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

航空関連事業　経常利益



羽田空港での航空機給油施設の運営および給油業務のほか、北海道から沖縄まで全国27ヶ所で給油業務や給油施設の管理等をおこなっている。

羽田空港

数量　国内線は前年同期並み
国際線は訪日外国人の増加による増便等により好調に推移(+)

単価　燃料取扱手数料の単価上昇(+)

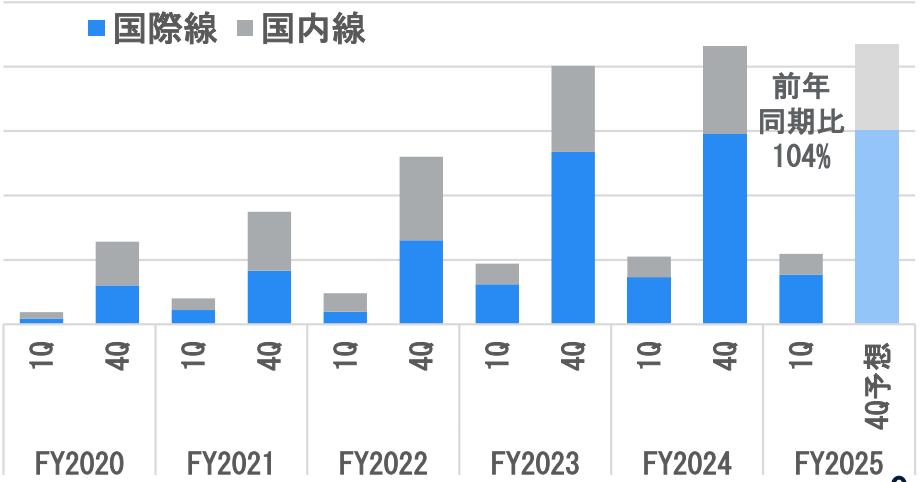
その他空港(25空港、1ヘリポート)

数量　給油数量が好調に推移(+)

販売費及び一般管理費

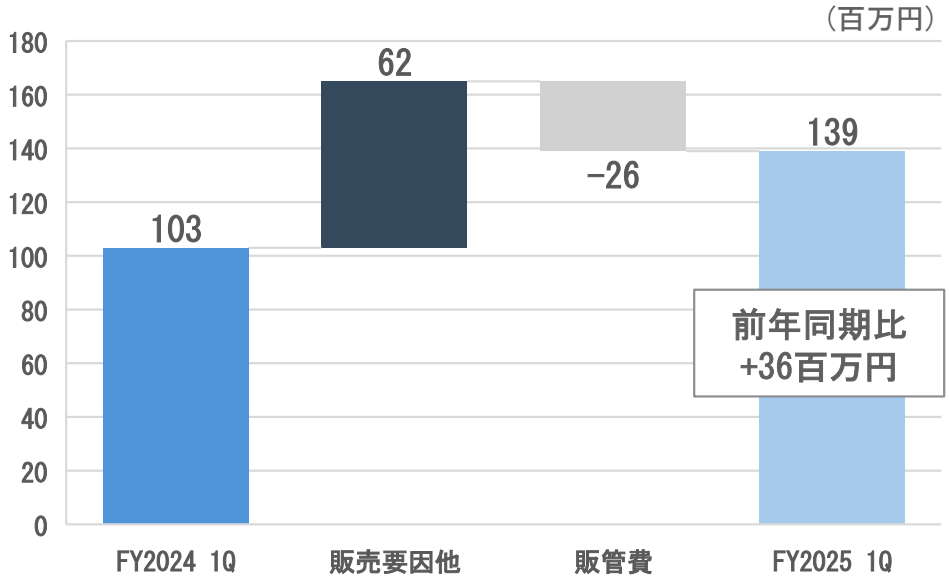
システム保守料、国有地賃借料の増加(−)

羽田空港　航空燃料搬出数量推移



Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

その他事業　経常利益



金属製品等の洗浄・表面処理業、建設工事業等をおこなっている。
近年は半導体製造装置の部品洗浄が収益割合が大きくなっている。

※各事業の金額は経常利益の内訳を表示

金属製品等の洗浄・表面処理業　102百万円

販売他　大口取引先からの受注が増加(+)

建設工事業　30百万円

販売他　設備関係の受注が増加(+)

不動産賃貸・ソーラー事業　8百万円

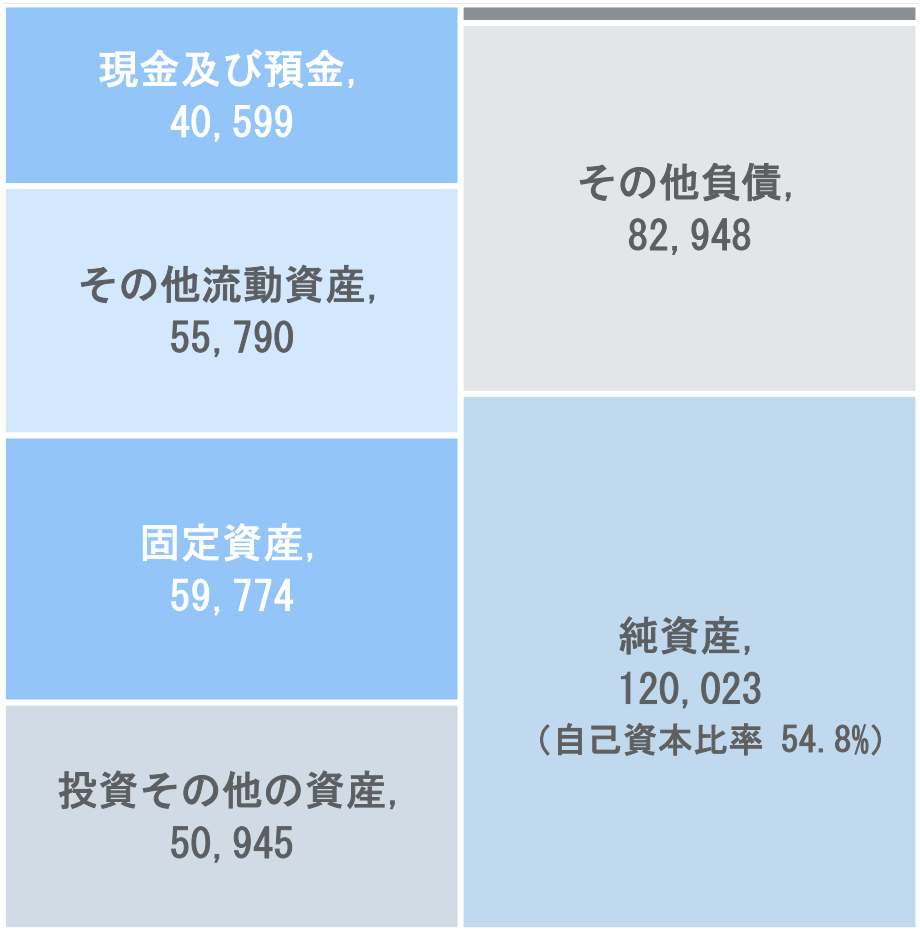
三愛オブリ株式会社では航空機の給油業務の紹介動画を制作し公開しています。
羽田空港での給油作業を360度カメラで撮影した映像を下記URLにてご覧いただけます。
https://youtu.be/30He_VpS_VI

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

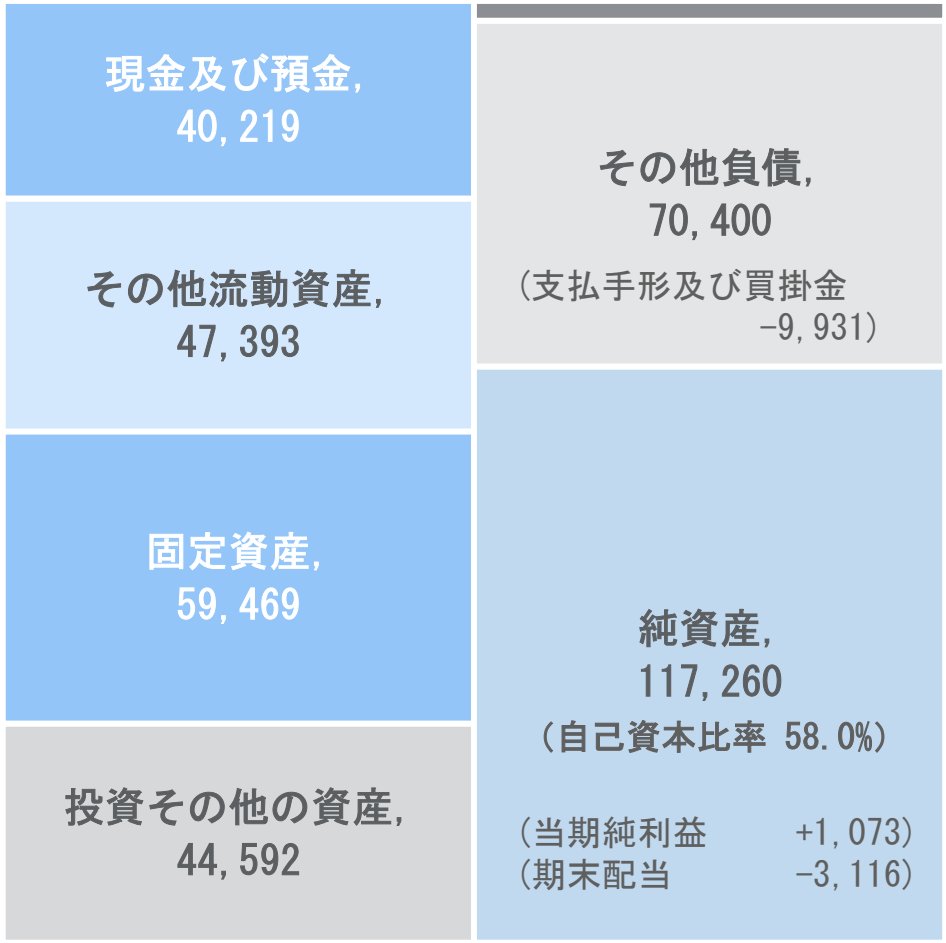
貸借対照表

（百万円）

2024年度末



2025年度 第１四半期末



【主な差異要因】

- 純資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・期末配当金の支払いなどにより2,763百万円減少
- 自己資本比率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・支払手形及び買掛金の減少により上昇

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

キャッシュ・アロケーションの状況

2025年度 第１四半期

（百万円）

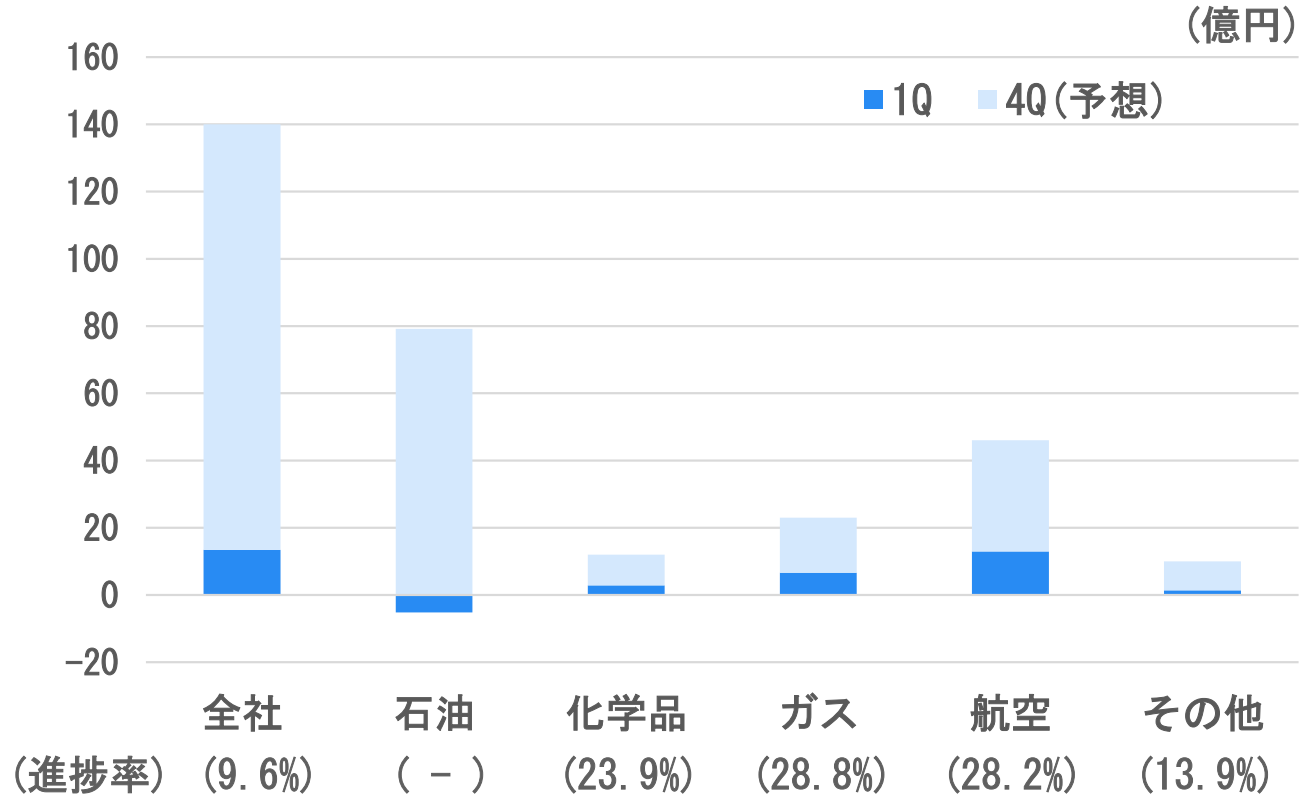
資金調達		（構成比）
営業に伴う キャッシュ創出 （運転資金を除く）	1,597	（11.3%）
資産売却等	207	（1.5%）
営業保証金の回収等	5,971	（42.2%）
手元資金の活用	6,374	（45.0%）

資金活用		（構成比）
設備・事業投資	1,862	（13.2%）
配当金支払	3,116	（22.0%）
法人税等支払	2,339	（16.5%）
定期預金の預入	6,021	（42.6%）
その他資金活用	811	（5.7%）

- 営業活動および営業保証金の回収によって調達した資金を主に設備・事業投資および配当金の支払に活用している。
- 前期に仕入先へ担保として差し入れた営業保証金は銀行保証に変更し、資金を回収した。
- 資金需要が減少する夏場、定期預金による短期運用をおこなっている。

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD

業績の進捗と今後の見通し



中期経営計画
2024-2026年度　目標

経常利益
130～150億円

連結ＲＯＥ
８％以上

- キグナス石油㈱の仕入価格と販売価格のゆがみ解消が喫緊の課題
- 石油関連事業は、小売部門を中心に収益性の向上によるリカバリーを目指す
- 航空関連事業は想定を上回る実績となっており、今後も好調な需要が続く見通し
- 化学品・ガス関連事業は順調に進捗

Copyright©2025 SAN-AI OBBLI CO.,LTD